

読書

図書館で借りてきた、指数関数ものがたりとサイバネティクス全史を読んだ。

サイバネティクス全史

ノーバート・ウィーナーが「舵をとる，航行する，支配する」という意味の Cybernetics からとったのが名付けたのがサイバネティクスのはじまり，というところから．戦後，冷戦時代，ベトナム戦争などに関連した技術開発史，SF 映画，小説，ヒッピーからパソコンの流れ，なんかをサイバネティクスに絡めた視点で説明している．黎明期のパソコンや SNS とドラッグを似たような位置付けで説明するのが，アメリカばいなあ，とか．映画や小説がいくつかでてきたけど，とりあえず，ニューロマンサーとすばらしい新世界は今度読もう．

指数関数ものがたり

著者の S と N が，酒を飲みながら数学を指数関数を語るというスタイルの読み物．軽くも読めるし，まじめにも読める感じで面白い．また今度ゆっくり読みたい．